

令和7年度 修了式（1・2年） 校長式辞

070318

まずは、みなさんにご報告です。3/14（土）第51回の卒業式を終え、みなさんの先輩である、127名の卒業生を無事送り出すことができました。卒業生みんなに卒業証書を手渡すことができ、本当にうれしく思っています。さて、本日、1・2年生のみなさんの修了式です。1年生163名、2年生158名全員がそれぞれの学年の教育課程を修了したことを認めたいと思います。

今日は、終業式ではなく修了式です。「修了する」とは、それぞれ1年生と2年生で学ばなければならぬことを、終えることができたという意味です。修了式を終えることで、皆さんは晴れて2年生・3年生に進級できるのです。そして、義務教育9年間を修了した証が、先週の3月14日、卒業生に手渡された「卒業証書」となります。

間もなく、令和7年度が終わります。本日までの授業日は188日です。みなさんにとって、この一年はどのようなものだったのでしょうか。今年度は山形九中にとって創立50周年という節目の年となりました。「一学期始業式で私は、皆さんに3つのことをお願いしました。忘れていると思うのもう一度確認すると、1「自分で考える」2「進んで学ぶ」3「違いを認めるでした。1年を振りかえった今、意識して生活できたでしょうか。いよいよ、4月には1年生は2年生に、2年生は3年生に、進級します。そして、新入生も入学してきます。春休み中、自分自身の目標に対してしっかり振り返り、新年度をむかえましょう。休み中、自分のいのちを大事にする行動をとってください。よい春休みを過ごしてください。

では、本年度最後の校長の話となるので、科学実験をしますので、皆さんに考えてもらいます。

空気砲って知っていますか。では、この穴が四角や▲だったら、どんな形の煙が出るのでしょうか。

4月8日（水）の始業式にみんな元気な笑顔で登校してくれると信じています。 以上 式辞
とします。